

昭和二十五年七月十八日提出
質問 第二二二号

大阪市における官民衝突に関する質問主意書

右の質問主意書を提出する。

昭和二十五年七月十八日

提出者 横田 甚太郎

衆議院議長 幣原喜重郎 殿

大阪市における官民衝突に関する質問主意書

一 七月十五日大阪市において日本共産党主催「日共二十八週年記念」の集りが禁止されたが、いかなる理由によつて、だれが禁止したのか。

二 その際、集つた人々と警官隊との間に衝突が起り、相当数の怪我人が出たと報ぜられているが、事実か。

もし怪我人が出たとすれば、怪我人達の傷の状態並びに治癒の期間はどの位で、どのように手当を加えているのか。

三 その際、この衝突を鎮圧するために、国警が何百、市警が何千人、何時間動員され、費用はどの位使つたのか。

四 このようなことは、衝突が起らぬよう、事前に防止するための考慮がなされておらなかつたのか。衝突が起るように挑発し、衝突によつて日共弾圧の口実を作っているのではないか。

五 この種の日共の催しものについて政府は今日のように禁止・弾圧・衝突の一点張りで、今後益々紛争を大きくしてゆくつもりか。それとも、別になにか治安確保のための対策でもあるのか。

右質問する。